いわき民報
所在地 平市田町48
電話 381・176
社長 登原 民報
印刷兼発行人 いわき民報社
編輯兼

神經痛 婦人病 外傷性の諸障害の 名湯
常磐線湯本驛下車 磐崎村上湯長谷
うばの湯

一箇月に五百名増加
豈千五百に達す
失業保険金受給者増加の一途

平公共職業安定所では連日ドッと押寄せて來る失業保険者の支給と認定でこつた返しているが去る十日には昭和鑛業、日本冷藏、倉橋炭鑛の失業者が一度に六十一人も新規に申込みがあり同保險始つて以來の大量受給申請だとして係員を驚かした、この外最近各炭鑛の經營が思わしくなくなつて來たので失業者は殖える一方、先月中旬に千名を突破したばかりの失業保険も十三日現在で千五百十三名（男千百八十四名、女三百二十九名）とこれまた驚くほどの増加振りを示し一カ月間の支給總額四百十九万円に達した、この分で行くとせいぐ二千名どまりだろうと見られていた同保險も年内に二千名を突破する警告振りを見せるだろうと早くも注目されている

日雇にも失業保険
趣旨徹底に説明會

平公共職業安定所では失業保険制度の改正によつて今度から日雇勞務者にも失業保険が該當することになつているのでこれが徹底を期するため次の日割で方部別に説明會を開く（括弧内は會場）
△十八日午後一時常磐炭鑛（同）△十九日午前十時湯本町（同役場）△二十日午前九時半平市、赤井村（安定所）△二十一日午前九時半平市好間村（安定所）△二十二日午前九時半平市、赤井村（安定所）

精米屋の闇
高久村大字下高久精米業猪狩

民報論壇
少年犯罪について
田原登

近頃の泥棒やその他の刑事々件は廿歳前後の者が多い、當局は滿十八歳以下の者の犯罪を少年犯罪として特別な取扱をなし彼等の將來を誤らしめないやうにとなるべく寛大な措置を講じているが、その爲めかどうか判らないが現に角田日の新聞を見ると若者の犯罪が大部分を占めている、平少年審判所では此の地方が全縣下の少年犯罪の四割を占めていると云う、有難くない縣下一の汚名を頂戴している

これはわがいわきの國としては輕輕しく見逃してはならぬ重大な問題である、原因は詳でないが單に經濟生活の困難から出發するとは思われない、當地方の經濟生活は他の地方と比較してそう悪いとは云えまい、強いて云えば炭鑛勞働者のうちには往年食い詰めて來たものとか犯罪で逃避して來たものゝかくれ場所で性質のよくない者の子孫が敗戰のショックからまた悪の頭をもたげて來たのが、この種の犯罪が多くなつているのでないかとも考いられないこともない、然し毎日の犯罪を見ると單り炭鑛方面ばかりでなく農村にもヘマにも多い、斯う見ると少年犯罪は少年の世界の一つの風潮になつているのでないかとも思はれる、つまり欺うした破廉恥な行爲を大したことでないと思い込むやうになつてるのでないか若しもそうだとすれば恐るべき風潮であつて中國の盜んでも返せばいゝにやないかと云つたような氣安と段々似て來るやうに考えられるのである

昔からいわきの平は事件の多い土地であるが、これは何かの原因が無ければならぬ、美しい山河があつて海と山の產物に惠まれ乍らしかも經濟面でも他に比してそう劣つている譯でないのであるから缺けているものは「情操」でないかと考えられる、情操敎育に役立つている地方的な習慣、こうしたものがないやうだ、今年は松茸が澤山採れているやうで茸狩會が流行しているやうだが、これは樂しいことに相違ないが、松茸山に入るには貧乏人階級ではなかく行けるものでなく、共產黨の口を糊りて云へば資本家の遊びである、大衆的ではない、會津には秋の紅葉する頃「いも煮會」と云うのがある、林間に一家けん族打揃つて里芋を煮て食べ樂えた一飯を呑み乍ら清清しい秋空をながめ終日たのしくあそぶのであるが、これが一般化している、此處には社會的情操が高められて行くのでないか會津若松は此のためとは云えないが兎に角犯罪が一番勤い土地と云われている、地方的風習と云うものは人爲的に作れるものである、此の地方に適した會津の「いも煮會」以上に民心の氣持をやわらげ醫にする工夫はないものか、犯罪地いわきの汚名をそゝぐ上にも緻密の充分考慮さるべき問題であらう

今晩突風發生か
海上は警戒を要す

氣まぐれな秋の空―小名濱測候所十三日朝の發表によると海上は今晩不連續線の通過により一時突風の恐れがあると發表した、同佐藤測候所長の話によると日本海と太平洋沖合を走つている不連續線のうち太平洋の不連續線が十四日午前三時ごろ石城地方を通るのでその吹込み程度によつては突風が起そうだとある、陸上は大したこともなく濟みそうだが海上の漁船は嚴重な注意が必要だと特に望んでいる

強姦男に二年半
川部村小川採炭夫高木勝治（二三）の強姦致傷事件發覺公判は十二日午前十時から地裁平支部に開廷懲役二年六月（求刑同五年）の判決言渡し

星一氏の渡米壯行會
十六日夜開く

星一參院議員の渡米壯行會は

〝商業祭〟賑かに開幕
あす假裝宣傳車隊練り歩く

『商業祭』は十三日のサービスデーで開始されたが市内各商店假裝宣傳デーの男十四日には平市役所、專賣公社、東北配電のトラック平消防署のポンプ自動車常磐交通の電車型バスの外小型三輪車、自轉車三十數台が左記コースで市内をねり歩くことになる

驛前（八時半頃）―自治署前―すずち小路―研町―長橋町―材木町―紺屋町―一丁目…七丁目―鍛冶町―五色町―第三小前―新川町―大工町―白銀町―中央通―大町―地區署前―市役所前

優秀なる炭鑛從業員
十二名の表彰者決る

七月中に行われた炭鑛安全週間に保安成績の優良だつた炭鑛と從業員を選定中であつた平地方炭鑛保安監督部、平石炭局ではこの程優良從業員を次の通り中央表彰二名地方表彰十名を決定、來月上旬ころ表彰を實施する豫定である（優良炭鑛決定濟）

【中央表彰】◇採炭夫伊藤盛（戸部）◇支柱夫齊藤安藏（內郷）

【地方表彰】◇採炭夫佐藤義雄（內郷坑）◇同白石光（久ノ濱）

大郁丸の五名歸郷
ソ連引揚第四船團大郁丸の郡內歸還者左の五氏は十二日の指定列車で無事歸郷した

高橋泰二（內郷）蛭田正直（山田）加藤久一（勿來）小野植藏（仝）龜山守一（三阪）

共募金運動いま一息
平市は七十パーセントに達す

平市の共同募金は十二日夕現在で千五百十三名（男千百八十四名、女三百二十九名）とこれまた驚くほどの増加振りを示し一カ月間の支給總額四百十九万円に達した、この分で行くとせいぐ二千名どまりだろうと見られていた同保險も年内に二千名を突破する警告振りを見せるだろうと早くも注目されている

磐女高秋季運動會は十六日八時半から同校々庭で開催

大郁丸の五名歸郷
ソ連引揚第四船團大郁丸の郡內歸還者左の五氏は十二日の指定列車で無事歸郷した

高橋泰二（內郷）蛭田正直（山田）加藤久一（勿來）小野植藏（仝）龜山守一（三阪）

今晩突風發生か
海上は警戒を要す

氣まぐれな秋の空―小名濱測候所十三日朝の發表によると海上は今晩不連續線の通過により一時突風の恐れがあると發表した、同佐藤測候所長の話によると日本海と太平洋沖合を走つている不連續線のうち太平洋の不連續線が十四日午前三時ごろ石城地方を通るのでその吹込み程度によつては突風が起そうだとある、陸上は大したこともなく濟みそうだが海上の漁船は嚴重な注意が必要だと特に望んでいる

星一氏の渡米壯行會
十六日夜開く

星一參院議員の渡米壯行會は

〝商業祭〟賑かに開幕
あす假裝宣傳車隊練り歩く

『商業祭』は十三日のサービスデーで開始されたが市内各商店假裝宣傳デーの男十四日には平市役所、專賣公社、東北配電のトラック平消防署のポンプ自動車常磐交通の電車型バスの外小型三輪車、自轉車三十數台が左記コースで市内をねり歩くことになる

驛前（八時半頃）―自治署前―すずち小路―研町―長橋町―材木町―紺屋町―一丁目…七丁目―鍛冶町―五色町―第三小前―新川町―大工町―白銀町―中央通―大町―地區署前―市役所前

婦女四名を
職安法違反で送檢

平（同）◇大河原忠四郎（湯本坑）◇同江口幸一（同）◇同關根敏次（同）◇採炭夫清水豐（好間）◇軌道夫遠藤義行（同）◇織原新吉（大日本勿來）◇菅野倉藏（日曹赤井）◇關部登代一（久ノ濱）

婦女四名を人身賣買した疑で平市署と平職業安定所では職業安定法違反容疑で平市二丁目外交員長谷川辰之助（五八）を取調べていたが十四日職業安定法三十三條（有料營利目的で職業紹介事業を行つてはならない）同三十四條（無料で職業紹介事業を行う場合は勞働大臣の許可を必要とする）違反で送檢した、なお長谷川は現在迄の取調では婦女四名を飲食店に住み込ませ賣淫を強要、約一万円の周せん

元文義民の
二百十年忌

十四日供養會

いわきの元文義民二百十年忌にあたる明十四日午後、神谷村の農民組合では鎌田の地藏尊前と佐藤武左エ門の墓前で供養會を營むことになつた

木内單獨の
犯行と判る
田人の强盜

（昨報）十一日福田地區署に捕つた田人村農協組の强盜容疑者木ノ内清（二七）はその後取調べの結果本年六月七日午後十二時頃田人村大字黒田農業線川末男さん方の土藏を破り衣類六十二點、米八升等時價五万円相當を盜んだことが判つた、なお田人村農協組に入つた强盜は二人組を裝つていたが同人の自供に依り木ノ内單獨でやつたことが判り十三日送檢された

採炭夫重傷
逃げ遲れて

箕輪村成澤炭鑛第二斜坑で十一日午後七時ごろ採炭後山夫菅野正義（一九）君はハッパをかけ逃げ遲れ顔面胸部に全治一カ月の傷害を受けた

澤渡森林組
合長逮捕へ

木炭橫流の容疑で澤渡木炭生產協組長大竹助氏（四〇）を逮捕した平署區署では取調の結果、澤渡森林組合長與谷清喜氏（五一）にも本年三月十五日ごろ木炭二百二十九俵を橫流したことが明らかとなつたので十三日同氏の逮捕に向つた、なお大竹氏と大浦村農業協組の中間に澤渡農協組合長大竹豐太氏（五〇）が介在していたことも判つた

乘馬クラブ
十五日發會式

いわき乘馬クラブの發會式は來る十五日午後七時より平市四丁目マルトモホールで開かれる會費三百円（十月分會費を含む）

天気予報
十三日【今晩】初めのうち南西の風曇勝の天氣で小雨がありますが後西よりの風に變り次第に晴て來ましよう

【明日】西寄りの風晴天ですが時々雲が擴がりましよう海上は今晩不連續の通過により一時突風が恐れあり漁船は充分の注意が要しますがたいした事はありません

◇お願い
十二日夕刻市內仲町地內で秋田大（八カ月、牝、茶系統色金屬製鎖及曳革付）を運動中自轉車衝突の爲行方不明になりましたお心當りの方は是非御知らせ下さい海謝を呈す 姓名在社

松村醫師
開業

平市南町松村享氏はこのほどソ聯より歸還又鐵部氏、經營の松村醫院內に外科を開業した

同氏は磐高卒名古屋帝大卒齊藤外科で研究した醫外科の權威者岩手醫大助敎授より腦右歸還後再び名古屋帝大にて研究中であつた

茸狩に行き
行方不明
目下捜査中

橫濱市鶴子區寺前町山元勝元方市川ハルさん（七五）は小川村植ノ內の親戚のものに寄宿中九日間親戚のものと附近の山に茸狩りにゆきそのまま同伴のものと道を外れて行方不明となり十四日に至つても歸宅しないので心配し同村の消防團、青年團などが協力して附近の山間を捜査中

外科
整形外科 泌尿器科
皮膚科 放射線科
松村享
松村醫院外科
平市幸町二二（電一〇七）

澤渡森林組合長逮捕へ
木炭橫流の容疑で澤渡木炭生產協組長大竹助氏（四〇）を逮捕した平署區署では取調の結果、澤渡森林組合長與谷清喜氏（五一）にも本年三月十五日ごろ木炭二百二十九俵を橫流したことが明らかとなつたので十三日同氏の逮捕に向つた、なお大竹氏と大浦村農業協組の中間に澤渡農協組合長大竹豐太氏（五〇）が介在していたことも判つた

◇せ◇知お轉移
失業救濟 社員を求む
男女を不問
第一生命保險相互會社 平支部
平市南町7-1（電320）

岡田ミルクプラント特製
バター203圓
½ポンド 公定價格
食料品店にて
お買求下さい

＝近日開店＝
純日本料理
喫茶部併設
本格的料理の店
招聘人を募る
料理人
東京銀座交叉點下
西鳳
平市白銀町
東電350番
御社用命
御宴會に
御合乘
御會合
御利用
御待
御申込
御相談
御用命
御來店
御引立
御贔屓
御指名
御愛顧
御用達
御贈答
御進物
御土産
御注文
御配達
御出前
御宅
御家庭
御職場
御事務所
御料亭
御旅館
御飲食店
御喫茶店
御食堂
御酒場
御バー
御キャバレー
御ダンスホール
御ビアホール
御カフェー
御待合
御芸者
御舞妓
御仲居
御女中
御板前
御コック
御ボーイ
御ウエイトレス
御ウエイター
御マネージャー
御支配人
御経営者
御主人
御奥様
御令嬢
御令息
御家族
御一同様
御皆様
御諸君
御紳士
御淑女
御老若男女
御貴賤上下
御士農工商
御官民
御軍人
御学生
御生徒
御児童
御幼児
御赤ん坊
御乳母
御看護婦
御医者
御薬剤師
御弁護士
御検事
御判事
御裁判官
御警察官
御消防士
御郵便局員
御電信局員
御電話交換手
御車掌
御運転手
御車夫
御馬丁
御船頭
御水夫
御漁師
御農夫
御百姓
御職人
御大工
御左官
御鳶職
御植木屋
御庭師
御石工
御鍛冶屋
御鋳物師
御板金屋
御ブリキ屋
御塗師
御指物師
御建具屋
御畳屋
御表具屋
御経師屋
御印刷屋
御製本屋
御写真屋
御画家
御彫刻家
御音楽家
御作家
御詩人
御俳人
御歌人
御役者
御芸人
御幇間
御講釈師
御落語家
御漫才
御曲芸師
御手品師
御軽業師
御綱渡り
御玉乗り
御猿回し
御熊使い
御蛇使い
御犬使い
御猫使い
御鼠使い
御鳥使い
御魚使い
御虫使い
御花屋
御植木屋
御種屋
御苗屋
御球根屋
御肥料屋
御農具屋
御鍬屋
御鎌屋
御鋤屋
御鍬屋
御熊手屋
御竹屋
御笹屋
御藁屋
御縄屋
御筵屋
御叺屋
御俵屋
御米屋
御麦屋
御豆屋
御粟屋
御稗屋
御黍屋
御蕎麦屋
御饂飩屋
御素麺屋
御冷麦屋
御中華そば屋
御ラーメン屋
御支那そば屋
御寿司屋
御鮨屋
御天ぷら屋
御鰻屋
御蒲焼屋
御鳥屋
御焼鳥屋
御鶏肉屋
御卵屋
御玉子屋
御牛肉屋
御豚肉屋
御羊肉屋
御馬肉屋
御鹿肉屋
御猪肉屋
御兎肉屋
御鴨肉屋
御雉肉屋
御山鳥肉屋
御鶉肉屋
御雀肉屋
御鳩肉屋
御鴉肉屋
御鷲肉屋
御鷹肉屋
御鶴肉屋
御亀肉屋
御蛇肉屋
御蛙肉屋
御蜥蜴肉屋
御鰐肉屋
御河豚肉屋
御鮫肉屋
御鱶肉屋
御鯨肉屋
御海豚肉屋
御鯱肉屋
御鯨肉屋
御鯨肉
新鮮 兎肉大勉強
例年の通り兎肉を始めました
平市白銀通
長谷川鳥肉店

秋の身延へ！
主催 日本交通公社平案内所
後援 日蓮宗滝通寺院
日蓮上人入滅六百六拾八年記念
參詣團體募集
◇十月二十一日出發二十四日歸着（三泊四日）
◇會費 二、二〇〇円（車馬賃宿泊料食事代一切）
◇募集人員 一〇〇名
◇申込締切十月十六日（定員次第締切）
◇申込は日本交通公社平案内所へ！

出席者
小名濱漁業會長　御代龜太郎
小名濱町ヌヤ漁業部　野崎貞行
縣旋網漁協組總務　近藤安雄
四倉機船底曳秋刀魚棒受漁協組合長　鈴木常松
縣旋網漁協組四倉支所　鯨岡喜平
縣水產事務所技師　越坂松男
【本社側】野澤武藏　田原登　伊藤敬一郎　吉屋貞一
司會

水產振興座談會（三）

急げサメ肝油の工業化
稚魚亂獲の對策も重要

司會　稚魚の亂獲の防止策はどうしたら良いでしょう
御代　網目を大きくするより外ないだろう
野崎　いや網目ばかりとは云えないな、漁の大小によるよ澤山はいれば網が引張られてあみ目は細くなるのは道理だから
越坂　本縣は稚魚の亂獲を防止するため禁漁期間の巾を廣げよと業者が言っている位だからその點充分御心を持っている譯です
司會　この問題は結局禁漁期間と禁漁區域の適法ということによって或る程度緩和されると思います、次いで今度は縣水產試驗場で實施することになったサメ油による肝油の製造について業者の皆さんのご意見を伺いましょう
近藤　小名濱にある水產製談會という會合の席上當の小名濱水產高校の山村敬師よりその話を聞いたことがある、それによるとビタミンAを含んでいる魚は灰褐色のものに限つて濃度が高いというのでした、ですからサメは勿論のことです、この話があってから一、二カ月過ぎてから中央でサメからも相當高單位な肝油がとれるという意味の發表があった譯です、この山村敬師の研究に對しては業者は非常な關心をもっている譯です、この製法はビタミンAをこわさないようにすることですが小名濱では今年からこの肝油を完成させるつもりで張込んでおり油サメ漁に期待を寄せている譯です
越坂　その話は縣の水產振興對策委員會の席上にも出て實現方を強く望んだ次第です
鯨岡　一刻も早く工業化に着手することが肝心であり業者としても大いに期待しているところなのですね
野崎　山村敬師のような人は珍らしい、近藤君のいったように水產製談會の席上で說明したことが着々實現しようとしているんですね、學者肌の人だな
近藤　同じサメ油でもこの製法が完成すると價格が一躍三倍になるんだから大したもんだ、そうした意味からいっても同敬師の試みは是非實現させてやるべきである、山村敬師のような人は新聞社邊りでも大いに褒めてやるんだね、そして水產振興に協力する人達を得るように強力に推進することだ
鈴木　實は四倉の船はそのイモコで不漁をどうやら凌いで行った形になったのですからどうしたら良いでしょう
御代　網目を大きくするより外ないだろう
野崎　いや網目ばかりとは云えないな、漁の大小によるよ澤山はいれば網が引張られてあみ目は細くなるのは道理だから
越坂　本縣は稚魚の亂獲を防止するため禁漁期間の巾を廣げよと業者が言っている位だからその點充分御心を持っている譯です
司會　この問題は結局禁漁期間と禁漁區域の適法ということによって或る程度緩和されると思います、次いで今度は縣水產試驗場で實施することになったサメ油による肝油の製造について業者の皆さんのご意見を伺いましょう
近藤　小名濱にある水產製談會という會合の席上當の小名濱水產高校の山村敬師よりその話を聞いたことがある、それによるとビタミンAを含んでいる魚は灰褐色のものに限つて濃度が高いというのでした、ですからサメは勿論のことです、この話があってから一、二カ月過ぎてから中央でサメからも相當高單位な肝油がとれるという意味の發表があった譯です、この山村敬師の研究に對しては業者は非常な關心をもっている譯です、この製法はビタミンAをこわさないようにすることですが小名濱では今年からこの肝油を完成させるつもりで張込んでおり油サメ漁に期待を寄せている譯です
越坂　その話は縣の水產振興對策委員會の席上にも出て實現方を強く望んだ次第です
鯨岡　一刻も早く工業化に着手することが肝心であり業者としても大いに期待しているところなのですね
野崎　山村敬師のような人は珍らしい、近藤君のいったように水產製談會の席上で說明したことが着々實現しようとしているんですね、學者肌の人だな
近藤　同じサメ油でもこの製法が完成すると價格が一躍三倍になるんだから大したもんだ、そうした意味からいっても同敬師の試みは是非實現させてやるべきである、山村敬師のような人は新聞社邊りでも大いに褒めてやるんだね、そして水產振興に協力する人達を得るように強力に推進することだ

被整理者の救濟運動

效果的に平驛區分會で終る

國鐵平驛運區分會犧牲者救濟委員會の救濟資金募集は九月迄で終了することになったので石城地方事務所では先ごろ管内のこれら牧野の調査を行ったが開放該當牧野は左の如く五千六百二反と目されている
▽上遠野五七二反、入遠野六八〇、田人二、二八一、八、赤井二八〇、永戸四九二、六、三阪一、二九一、大野七九、九、上小川九三川前三二五、六

國有林野内の放牧採草地等の牧野は今度全面的に一般農民に開放することになったので石城地方事務所では先ごろ管内のこれら牧野の調査を行ったが開放該當牧野は左の如く五千六百二反と目されている
▽上遠野五七二反、入遠野六八〇、田人二、二八一、八、赤井二八〇、永戸四九二、六、三阪一、二九一、大野七九、九、上小川九三川前三二五、六

育教の土鄉

集募原稿募送放

縣教委石城出張所では全國一般敬老週間記念行事の一つとして來月一日から一週間行うのでその一端として廣く一般（二十才以上）及敎員、高校生以上の學生から「鄉土の敎育」という課題のもとにラヂオの放送原稿を募集することになった
內容には制限はないが十分間以內に放送出來るもの（四百字原稿紙八枚）とし、〆切は二十七日全出張所着一等三千円、二等二千円、三等千円の賞金で當選作は郡山から本人に放送してもらうことになっている
又在學兒童からは一校三點の規定で學校生活をうたった自由詩を全じく募集している

五千六百町歩

開放する牧野の調査

豆定期便

運送界に誕生

貨物運送の不振からか最近平市を中心として東京、仙台、郡山間の定期小口荷物運搬のトラック便が流行して來て運送界の範疇となったが今度はこの定期便の尖端を行く三輪車利用の〝豆定期便〟が誕生して市民を驚ばせた―この〝豆定期便〟は平市柳沼今朝美さんの計畫によるもので材木町九に集配所を設けたが各地向けの定期便で發着する荷物を一應小口に扱って小口集配の完璧を期そうとするもの、申込みによって市内は勿論、湯本、小名濱、江名方面にも集配する豫定である

火防の打合

十四日開く

平市では十七日より行われる縣下の火災豫防週間に備えて十四日午後一時から平隣保館に關係者を集め運動實施に對する種々の打合せを行う

未設健保の公營化運動

石城地方事務所では郡下の健康保險事業を公營に移して地方民の生活安定化に努めようと、先月下旬から管內町村に係員を派し町村側代表と健保再建協議會を開いているが、各町村ともきわめて順調に運營されていて係員を驚ばしているなお引續き左の日程で未開催の町村に協議會を開催する
△十三日內鄉△十四日永戸　簑輪△十五日草野△十七日四倉△十八日川前

新樹會結成

歌壇の新方向へ

湯本町天王崎芳賀他鄉氏らは石城歌壇に新風を樹立しようとこの程新樹會を結成、近代短歌の上昇が必要であるとして、個立性を打破した集團運動の據點に歌誌『新樹』を發刊し今後の一方向を開拓しようと意氣込んでいる

八種目の演劇公開

廿九日、平一中の文化祭

平一中の文化祭は二十九日午前八時から全校に開かれるが、この程準備のため田仲敎頭が總務となって文化祭運營委員會を設け庶務、展覽會、バザー、藝能等各部門毎に委員を定めて練習に余念がない
全校でも演劇が壓倒的でイタリヤ名作童話から取材した『ピノチオ』等八種目が豫定されている
△一年、銀の小箱（四〇分）眠りの箱（三〇分）浦島太郎（十五分）△二年、鼬ごっこ（三〇分）ピノチオ（一時間）雪割り草（四〇分）△三年、英語劇ウイリヤム王とその王子（一一〇分）ウイリヤムテル物語（五〇分）

驛對抗野球

十三、十六日

國鐵平驛運區內各驛對抗野球試合は十三日と十六日午後二時から勿來第一小學校に開催

町村吏員の親善運動會

廿三日開く

石城郡內町村吏員の親ぜん運動會は二十三日午前九時から勿來第一小學校に開催

川崎厄除大師御分靈祭

十六日擧行

植田町の有志は川崎厄除大師の御分靈を得て字後田の寶德院で來る十六日午前十時から御分靈祭を擧行する、當日は一等三千円、二等二千円、三等千円の賞金で當選作は郡山から本人に放送してもらうことになっている
又在學兒童からは一校三點の規定で學校生活をうたった自由詩を全じく募集している

豆定期便

運送界に誕生

貨物運送の不振からか最近平市を中心として東京、仙台、郡山間の定期小口荷物運搬のトラック便が流行して來て運送界の範疇となったが今度は

火防の打合

十四日開く

平市では十七日より行われる縣下の火災豫防週間に備えて十四日午後一時から平隣保館に關係者を集め運動實施に對する種々の打合せを行う

未設健保の公營化運動

石城地方事務所では郡下の健康保險事業を公營に移して地方民の生活安定化に努めようと、先月下旬から管內町村に係員を派し町村側代表と健保再建協議會を開いているが、各町村ともきわめて順調に運營されていて係員を驚ばしている
なお引續き左の日程で未開催の町村に協議會を開催する
△十三日內鄉△十四日永戸　簑輪△十五日草野△十七日四倉△十八日川前

新樹會結成

歌壇の新方向へ

湯本町天王崎芳賀他鄉氏らは石城歌壇に新風を樹立しようとこの程新樹會を結成、近代短歌の上昇が必要であるとして、個立性を打破した集團運動の據點に歌誌『新樹』を發刊し今後の一方向を開拓しようと意氣込んでいる

八種目の演劇公開

廿九日、平一中の文化祭

平一中の文化祭は二十九日午前八時から全校に開かれるが、この程準備のため田仲敎頭が總務となって文化祭運營委員會を設け庶務、展覽會、バザー、藝能等各部門毎に委員を定めて練習に余念がない
全校でも演劇が壓倒的でイタリヤ名作童話から取材した『ピノチオ』等八種目が豫定されている
△一年、銀の小箱（四〇分）眠りの箱（三〇分）浦島太郎（十五分）△二年、鼬ごっこ（三〇分）ピノチオ（一時間）雪割り草（四〇分）△三年、英語劇ウイリヤム王とその王子（一一〇分）ウイリヤムテル物語（五〇分）

驛對抗野球

十三、十六日

國鐵平驛運區內各驛對抗野球試合は十三日と十六日午後二時から勿來第一小學校に開催

町村吏員の親善運動會

廿三日開く

石城郡內町村吏員の親ぜん運動會は二十三日午前九時から平第一小學校に開催

配炭疑獄の第三回公判

卅一日から

配炭疑獄第三回公判（第二組）は三十一、十一月一、二の三日間にわたり午前十時から地裁平支部に開廷、選別炭橫流しにからむ收賄容疑者六實義雄上山文太郎、村田俊夫、矢島嗣郎、三瓶伯次、太平勝、大內勝四郎、遠藤三郎の八名と、この程新樹會を結成、近代短歌の上昇が必要であるとして、個立性を打破した集團運動の據點に歌誌『新樹』を發刊し今後の一方向を開拓しようと意氣込んでいる

サンマ漁

十四日夕放送

郡山放送局では平―若松通信第二報として十四日午後六時半から十五分間サンマ漁について題する電話放送を行うこれは郡山のアナンサーを中心に平は福島民報支社長齋藤節氏が放送する

配炭疑獄の第三回公判

卅一日から

配炭疑獄第三回公判（第二組）は三十一、十一月一、二の三日間にわたり午前十時から地裁平支部に開廷、選別炭橫流しにからむ收賄容疑者六實義雄上山文太郎、村田俊夫、矢島嗣郎、三瓶伯次、太平勝、大內勝四郎、遠藤三郎の八名と、この程新樹會を結成、近代短歌の上昇が必要であるとして、個立性を打破した集團運動の據點に歌誌『新樹』を發刊し今後の一方向を開拓しようと意氣込んでいる

サンマ漁

十四日夕放送

郡山放送局では平―若松通信第二報として十四日午後六時半から十五分間サンマ漁について題する電話放送を行うこれは郡山のアナンサーを中心に平は福島民報支社長齋藤節氏が放送する

兒童の健康敎育研究會

廿九日に平第二小で開催

縣敎委石城出張所では二十九日午前九時から平第二小學校に管內各小、中學校長、敎務主任、保健主事、養護敎諭、PTA代表等を集めて兒童の健康敎育についての研究協議會を開くが、當日は研究協議の他に衛生敎養法、家庭科及び体育科を通しての衛生敎育等についての授業參觀を行う

大谷鑛主を送檢

平勞基署では十二日貸金未拂で山田村大谷炭鑛（經營者秋山忠信氏）を告發送檢した同鑛は去る六月頃から資金資材難のために休山に入っており從業員二十名の四、五月分未拂約三十万円がある

祝
第一回平市商業祭
主催 平商工會議所 平商業研究會

石川商會ミシン部 平市二丁目
ブラザー◎デューキ パイン◎アサヒ 海外輸出一級品

食中毒（じんましん）
秋は食慾を增す時期になりました 果物 魚類による特異性體質の變化がありますから御注意下さい
有効中和藥を御利用下さい
平市田町銀座 電44 あこう藥局

正確で安い時計は 誠光堂 平市銀座通 電九八八番

藥品一般 小野屋藥局 平郵便局隣 電一四四番

スラヲカ萬年筆 大好評發賣中 平三丁目岡萬年筆店 電399

中古洋服、ズボン專門店 鈴藤 賣店 不二ストアー角 世界舘前電八八六番

精工舍の時計 常盤屋時計店 平一（電三三九）

木炭より安くて永持する ミツコ特殊棒炭 配達迅速 近納信義商店 工場 平市才槪小路33 電942番

新發賣 1瓶100円 ライトグローリアスインキ 文房具 雜誌 度量衡 播磨小路 魁文堂 電三一三

眼鏡專門 各眼科醫指定 玉屋 平二丁目 電話910

ミシンの三ケ日 蛇の目 ミハト リッカー ニッポン 平市平和通り 三浦商會 電話八六四番 新界の王座 コントロールミシン

一番親切で信用のある 茶舖 山登園 平市大町電五三〇

江戸前 義壽司 世界舘前 仕出し

靴と運動具は 何んでも豐富に揃い 公販賣の… 平市田町復興道路 大塚へ 電七七